

社会福祉法人 南陽園
法人創立50周年記念誌

想い、を形に
未来を紡ぐ

あゆみ No.107

(題字・創設者 表二雄)



一人ひとりが主人公
笑顔のサービス
いたします

南陽園創立50周年を迎えて

謝辞

理事長 表 是男

昭和49年9月に法人認可を受け、「夢・楽・安」の理念のもと、この南加賀の地域で障害福祉サービス事業を運営し50周年という節目を迎えることができました。これもひとえに各種関係団体、関係者の皆様のご支援、ご協力の賜物と心から深く感謝申し上げます。

さて、当法人は入所授産施設からスタートし、授産科目としてクリーニング業を行ってきました。授産に関わる利用者、職員のモットーとして、「心身に障害はあっても製品に障害はださない、一般企業に負けない製品づくりを行っていこう」を合言葉に、事業所を運営してきました。利用者は高工賃をめざし、法人は利用者が自立した生活が送れるようサポートすることを目標に掲げてまいりました。

開設当時は、障がい者が地域に出て歩くことが当たり前ではなく、心無い言葉で批難を浴びたり、周りの人に病気のように障害が移るようなことも言われる時代でした。また、クリーニングを授産科目として行っていく中で、クリーニングの関係団体より当法人の事業に対して、猛反対を受けました。障がい者が本当に地域のなかで生きていくには沢山のハードル、バリアのある時代でした。その時から時代は移り、バリアフリーやノーマライゼーションの理念、考え方が少しずつ社会に浸透していきました。

当法人では、昭和60年に第1回目のふれあい広場が開催され、地域の皆さんとのふれあいの場と障害福祉サービスへの理解、啓発の場としました。その後、毎年1回地域の皆さんとのふれあいの場を重ねながら、昨年10月には、第40回目を迎えることができました。地域の皆さん、子供、若者、お年寄り、そしてたくさんのボランティアのご協力もあり、総勢2000人近い方々を南陽園前広場に迎え、一緒に楽しい時間を共有することができました。この南加賀ボランティアカーニバル「ふれあい広場」は、国が掲げる「地域共生社会の実現」の先駆けとなり、どこにも負けない、地域の皆さんとの絆をこのような形ですすめられてきたこと、改めて、これまで開催にご協力いただいた方々に心よりお礼を申し上げます。

私自身、理事長という役職を拝命し、2年目を迎えております。あらためて先人の方々が築き上げてきたこと、実施されてきた施策をふりかえり、法人運営の難しさと重責を感じているところであります。

昨今、感染症の流行、少子高齢化、人口減少、物価の高騰、自然災害等とさまざまな問題が挙がっており、この南加賀地域でも福祉サービス事業運営において多大な影響を受けております。時代の厳しい状況に柔軟に、そして素早く対応しなければいけないと多くの課題認識をさせられました。特に人口減少は福祉サービス従事者不足に直結しており、福祉サービス従事者不足は支援の質の低下の要因の1つとなっているところでございます。

時代が進むにつれ、今では法人が運営する事業所をご利用いただいている利用者数も開設時の約10倍となっており、利用者の夢や目標も多種多様となっております。様々な目標をサポートすべく、日々の研鑽を怠らないよう法人役職員一同邁進して参ります。

基本理念 「夢・楽・安」(夢がもてる場所、楽しくすごせる場所、安心して暮らせる場所)を柱として、コンプライアンスを遵守し、障害をもたれた方、またそのご家族に必要なとされ、地域に愛される法人としてこれからもサービス、支援の質の向上を推進し、地域福祉の発展に寄与できる法人を目指して参ります。

関係団体、関係各位の皆様におかれましては、重ねてにはなりますが、今までのご協力、ご支援に感謝申し上げます。また、これからの法人運営にたいしてもご理解いただき、変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

祝辞

南陽園後援会 会長 吉本 真



この度、社会福祉法人南陽園創立50周年を迎えられ、誠におめでとうございます。
1975年(昭和50年)に開設されてから今日まで、南加賀地区に多様な事業所を設け、障がい者福祉のために果たしてきた役割とご功績は素晴らしく、あらためて歴史の重みを感じております。これも地域の皆さまのご支援とご協力、これまで築いてこられた歴代理事長と南陽園職員の努力の賜物と感謝を申し上げます。

新型コロナウイルスの猛威により、3年間中止にせざるを得なかった「ふれあい広場」も昨年より開催され、本年には「ふれあい広場」もおかげさまで40周年を迎えることができました。今では多くの皆さまがご来園され、地域に根付いたイベントとなっております。

そして、障がいを持たれた方々とのふれあいの輪も大きく膨らみ、南陽園が目指す自立支援等の取り組みについても、ご理解を頂いていると思います。

当会といたしても、これまで積み重ねてこられた歴史を再確認し、障がい者福祉の充実のため、南陽園と皆さまと共に新たな歴史を創っていく所存でございます。

最後になりますが、社会福祉法人南陽園が、創立50周年をさらなる飛躍への契機として地域福祉の向上への熱意を一層高められ、障がいを持たれた方々にとって明るい未来になるよう邁進して頂き、今後も益々ご発展されることを祈念し、お祝いの言葉といたします。

祝辞

南陽園友の会 会長 池越 裕美子



社会福祉法人 南陽園創立50周年を迎えましたことに、心よりお祝い申し上げます。
過ぎ去りし50年の中、様々なご苦労があったことと思われまます。障がいのある人々を取り巻く課題は、まだまだ数多くありますが、それを解決すべく各位の方々、地域の皆様、後援会の皆さまのご理解、ご協力を頂き、連携を図り、先人の方々が繋いでこられた絆をより一層深められる様、微力ではございますが、協力サポートを続けて参ります。

昨今では、数年にわたり猛威を振るった新型コロナウイルス感染症の感染防止策を講じての、ご苦労は、計り知れないものだったと推察いたします。改めて職員、スタッフの皆さまに敬意、感謝を申し上げます。

そして、令和6年度におきましては、能登半島地震、9月の奥能登豪雨と度重なる災害に見舞われた能登の方々の事を思うと胸が痛み、言葉もありません。

いち早く被災された障がい者の方々を、2次避難所として受け入れられたことに、南加賀の拠点として心強く、地域社会のつながりの連携の重要性を感じました。また、災害に関する思いが切実に身近なものとなり、今後不測の(災害)に対する私達が出来る対応はどのような事か、しっかりと周知し、備えていけたらと思います。

第40回「ふれあい広場」では、コロナ5類移行後、初めてのステージイベントに、多くの地域の方々、利用者、スタッフの明るい笑顔があふれ、「復幸」に向けての第1歩となり、明るい未来への懸け橋になったことと思います。

この50周年を機に、次の10年、20年、50年先を見据えて「地域共生社会」の実現を目指して、拡大、発展を願っております。
末筆ではございますが、南陽園一同様、後援会の皆様、そして利用者、友の会会員のご健康、とご活躍を祈念いたしまして、お祝いのご挨拶と致します。

Message

50周年によせて 会員様よりメッセージ



ほっと安らぎ代表 秋本 豊



50周年おめでとうございます。
私は、今から約50年前に南陽園にきました。最初の仕事は、クリーニングの仕上げ作業でした。その後、粘土作業やダスキン作業、大人のおむつ作業をしていました。ある時にはパンドーネの移動販売車で尼御前、小松ドーム、中央公園、安らぎ前、パンドーネ前などへ行きメロンパンや大判焼きを販売していました。
今は、ダイヤモンドでバスタオルを機械に入れてます。1日約3000枚入れています。
スタッフの皆さんと一緒に頑張っています。
仕事ができることが喜びです。出来る限り仕事を続けていきたいです。これからもよろしくお祈りいたします。

夢ファクトリーえん代表 野口 俊英



南陽園創立50周年おめでとうございます。
私は平成15年4月から南陽園を利用し、今年で22年目になります。これまでクリーニングの仕事はずっと続けてきました。連洗でのオムツ洗濯をはじめ、今はリネン洗い場で毎日たくさんのシーツや浴衣等、寝具類を洗濯しています。洗い場の仕事はとも力のある仕事ですが、スタッフの指示を聞き、ケガをしないよう気をつけながら毎日取り組んでいます。仕事以外ではふれあい太鼓の活動が楽しみです。「加賀平野」や「どんどんわっしょい」の曲を練習していて、全国大会やふれあい広場でもみんなの前で演奏しました。みんなで気持ちを一つにして、聞いてくれる人が元気になる演奏ができるよう練習しています。
これからも他の会員様と仲良く、会員様・スタッフみなで力を合わせて南陽園を盛り上げていきたいです。

夢うさぎ代表 坂 明美



南陽園50周年記念おめでとうございます。
私は平成23年から夢うさぎの利用を開始し、夢うさぎ利用当初はパンドーネグループとしてパンに携わるお仕事に携わらせていただき、現在はおそうじ兎グループとして、ようよう館での清掃作業を行っております。毎日、ようよう館内の掃除や会員様のお部屋の掃除に取り組み、ようよう館の会員様やスタッフの方からは「いつもありがとう」、「きれいにしてくれてありがとう」、「暑いのにご苦労様」などの声をかけてもらい、この仕事をしていてよかったなと感じながらお仕事させていただいています。
これからも夢うさぎのスタッフや仲間と一緒に毎日お仕事頑張っていきます。

夢ようよう代表 青木 蓮



私はここに来てまだ1年ですが、行事など楽しいこともたくさんあり、毎日を過ごしています。
同じような毎日が続く中で、時には大変だと思うことや不満に感じることもあります。これからは他の利用者の皆さんともっと助け合いながら、より良い生活が送れるようにしたいと思います。
これからも、皆さんと一緒に協力しながら、この生活を続けていけたらと願っています。今後ともよろしくお祈りいたします。

兎夢創家代表 吉田 大地



南陽園創立50周年おめでとうございます。僕は石川県立小松工業高等学校を卒業し、バスや建設機械のボディや部品を製造組立する会社に就きました。仕事を覚えるのが遅くて、集中力が続かず腰が痛くなる日が多くなり、5か月半で辞めました。そして2022年2月14日から南陽園兎夢創家の会員になり、仕事を始めました。心が広くて優しいスタッフが南陽園にはたくさん居ることがわかり安心しました。南陽園では自分がやりたい仕事を自分でスタッフと相談して選べるのが最大の魅力だと思います。今はゴッツォーネグループで仕事をしていて、仕事を覚えるのが遅いから苦労したけど、スタッフから「素晴らしい」などほめられて、出来る仕事が増えた時は圧倒的達成感とうれしさを感じました。A型になれるように仲間と共に切磋琢磨してコツコツ努力します。

夢ファクトリーでどり代表 戸田 岳宏



南陽園創立50周年を迎えられたことにつきまして心よりお祝いを申し上げます。私は南陽園のA型会員として12年という月日が流れました。採用され最初にびっくりしたのは一般並みにみんなテキパキと仕事をやっているのに驚きました。3障害合同ということもありいろんな人とふれ合い仲間も多くでき、かわいがられました。やりがいは十分であります。人としてどうあるべきかと考えてくれるスタッフとそうでないスタッフもおり悩んだ時期もありました。又、コロナという不安定な時期を乗り越えて福祉の世界が今後どう変わっていくのか不安なこともあります。今後、南陽園で泣いたり笑ったりしながら自分の持てるエネルギーをつぎ込んで日々みなさんと成長していきたいと思っています。
最後となりますが、南陽園のますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。

一番星びかつ兎代表 押野 克司



南陽園創立50周年おめでとうございます。
私は2011年9月に南陽園の小松食賓館 兎夢創家に会員様として入って以来13年間通所してきました。
レストランだったので、身体不自由な僕が入ることにどんな仕事があるのか不安がありました。レストランの中に植物工場があり、データ入力や栽培スケジュールや業務日報などのコンピュータ入力をしてきました。その他にも色々な仕事をしてきました。
2023年11月からいきいき館 一番星びかつ兎で生活介護を利用し、仕事や入浴、創作活動にかんばっております。いろいろな行事にも参加したり、旅行に行ったりしました。とても楽しかったです。この間スタッフにはいろいろとお世話になり、ありがとうございます。これからもよろしくお祈りいたします。



夢ファクトリーてらい代表 井上 秀造



南陽園50周年おめでとうございます。
僕は、南陽園の中の1つである夢ファクトリーてらいに所属して2年目となり、クリーニングのお仕事を頑張っています。
主に洗い場を中心に、洗濯機への投入や乾燥機の出し入れをしています。仕事には、スタッフからアドバイスをもらいながら報告・連絡・相談を意識し、仕事が任せてもらえるよう自分の課題に取り組んでいます。また自分は、セルフコントロールの面でストレスが溜まってくると、もやもやとイライラで、うまく頭の中で整理することが難しいので、内服をしながら仕事をしています。少しずつお薬に頼らず、頭の整理ができるようにもしていきたいです。少しずつ、成長できればと思います。
今後も、南陽園の更なる繁栄をお祈りしています。

レイクサイド楽代表 加納 真治



創立50周年おめでとうございます。
私はレイクサイド楽に通って13年になります。南陽園はこの10年で事業所が増え成長した事と思います。介護士や支援する方々が少ない中、大変ご苦労されたと思います。
この数年はコロナや物価の上昇、地震などがあり4年間は行事などが中止となり不便な思いをしました。それでも去年よりふれあい広場が開催され少しずつですが楽しさが増えてきました。レイクサイド楽は窓からの柴山瀧や白山連峰の眺めが気分を晴らしてくれます。
障がい者に介護は一生必要です。南陽園は私達にとって欠かせない存在です。今後ともよろしくお祈りいたします。

夢兎明代表 平田 亜也



夢兎明に入って10年が経ちました。
初めて夢兎明に来た時は知らないところで、びっくりしたり、不安があったりしましたが、日々経つにつれて、慣れてきました。
たまに、以前の施設の仲間はどのようにしているかな？と会いたくなることもありますが、今ではむうみんの仲間がたくさんいるので楽しいです。
今はむうみんで作業をしたり、活動をしたり、食事の時の下膳当番をしたりして過ごしていますが、いろんなことを頑張って、グループホームに行きたいな...とも思っています。
また、お仕事をしたこともないので、お仕事にもチャレンジしていきたいです。
南陽園50周年おめでとうございます。

創立50周年 感謝状贈呈者

ふれあい広場開催にあたって、長年ご貢献いただき、
地域共生社会の実現のためにご尽力いただきました。

南陽園後援会 様
南陽園友の会 様
加賀市立片山津中学校生徒会 様

障がいのある方が地域で生活していくことに対し、
ご理解とご協力をいただきました。

潮津町長生会 様
大領町町内会 様

長年、会員(利用者)の日中活動への
支援・ご協力をいただきました。

近藤 裕成 様
株式会社だいいちコンフェクショナリ 様
東野 秀樹 様
沢 他家雄 様

皆様のおかげにより、これまでの南陽園の運営・活動が充実してまいりました。

これからも、よろしく願いいたします。
また、今後とも、皆様のご活躍を祈願いたします。

社会福祉法人 南陽園

基本理念



夢…陽光に届く希望、夢
楽…向かい風に挑戦する勇氣、楽しさ
安…心一杯の慈愛、感謝、やすらぎ

スローガン

一人ひとりが主人公、
笑顔のサービスいたします。

品質方針(基本姿勢)

常にお客様(会員様)の立場に立ち、あなたも、私も買いたくなる製品づくり、(利用し
たくなるサービス提供)いたします。

一、私がさせていただきます

お客様に対しては品質の確実な製品をお届けし、会員様に対しては自立に向けた質の高いサービスを提供す
るために、常にプロフェッショナルとしての意識を持ち、研鑽を怠らず、積極的にサービスに挑戦していきます。

一、いかがですか

お客様にお届けした製品が、顧客要求事項にあっているか、会員様に提供したサービスが、会員様要求事項
に合っているかを、確認いたします。

更に、新たな要求事項や、要望に耳を傾け、より確実に安全な品質の継続的改善を実行します。

一、ありがとうございました

お客様が、再度、製品を使っていたら、会員様に、再度、サービス提供をさせていただけるように、仕
事を頂いている事への感謝の気持ちを、言葉や態度で、お客様、会員様にお伝えします。

お客様、会員様から、仕事を教えて頂いていることを忘れず、感謝しながら、日々の業務に精励いたします。

会員さまアンケート結果

アンケートの目的

法人創立50周年を機に、これからの障がい福祉や南陽園の5年後、10年後の次代への提言をまとめていくために、障がいがある方(利用者)やその家族の声を大切にしたいと思いました。今までの法人の歩みを振り返り、みなさんの意見を参考に提言書を作成する運びとなりました。

質問1 南陽園を利用して良かった事はなんですか？

質問2 これからの南陽園に期待することはなんですか？

質問1 回答の中よりまとめ

よかった事

スタッフに関する事

- 良いときも悪いときも、熱心に作業を指導してくれた
- スタッフの方が些細な相談事にも気軽に応じてくれる
- 障害者に対する理解があり、親切に対応してくれる
- 自分のペースで通え、スタッフが丁寧に指導してくれること

仕事(作業)に関する事

- いろんな障害を理解してもらえ、安心して作業ができる場所
- 自分の体調に合わせて仕事させてもらえること
- 居住地周辺の就労支援事業所に比べ、南陽園の高地位が高いこと

余暇に関する事

- ゆったりとして景色のいい空間で、入浴サービスと食事の提供を受けられること
- リハビリに親身になってもらい、足に装具をしていましたが必要なくなりました
- 行事が楽しい

体制に関する事

- 土曜日、祝日の利用ができること
- 給食を提供してもらえ、子供から成人になっても長い期間通えるので安心
- 送迎があるから頑張れる
- 夜間の職員が居ること。通院も責任を持って対応してもらえてよかった

その他

- 社会復帰できた
- 新しい仲間が増え、いろんな交流ができたこと
- 今まで経験したことのない経験ができ、自分自身心の成長ができたこと
- 家庭や学校以外の大人や子供たちとのふれあいができたこと。宿題などをきちんとする習慣がついたこと
- 特になし



考察

仕事やスタッフの対応についての一定の評価を得られている。利用していただいている会員様の生活全体の幅が広がったとの意見もあり、皆様にとって必要な事業所として位置づけられている。ただ、「その他」の回答の多くは「特になし」とのご意見であり、南陽園を利用することによるメリットが充分に見いだせない部分については反

省し、改善していく要素として考えられる。これから先の10年については、会員様の生活全体の中で当法人がどのような位置づけでそれぞれの生活の充実につながるかの視点を持つことに加え、一人ひとりの会員様が具体的に満足を得る「トータルサポートネットワーク」を実現していく必要がある。

質問2 回答の中よりまとめ

期待する事

現状のまま

- 今のまま、明るく楽しく過ごせるような場所にしていたら嬉しい
- これからも子供達の成長を見守ってくださる施設であって欲しい
- このままずっと続いてほしい

就労(作業・収入)内容の充実

- 仕事の種類を増やしてほしい。工賃を上げてほしい
- より作業しやすい環境を作ってほしい
- もっと、お金アップしてほしい

日中活動等の充実

- 季節の行事が、増えてほしい
- 引き続き楽しんで行ってくれること
- またイベントがあったら参加したい。利用者が増えてほしいことか盛り上げてほしい

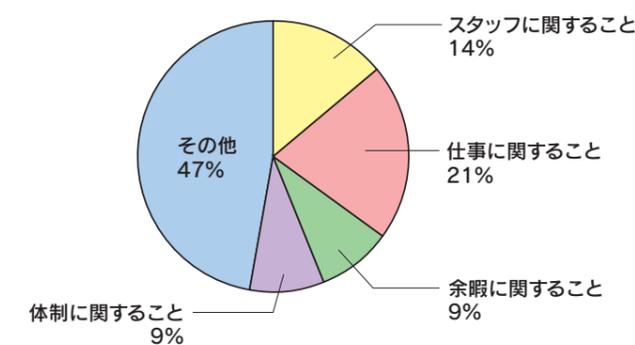
安心・安全な利用環境

- 個人の特性に合わせて楽しめる場所作り
- 年一回は 保護者との直接面談をお願いしたいです。施設での日頃の活動、内容や本人の様子、家庭での健康状態や様子など情報共有のためにも、お話をする機会を是非設けていただきたいと思います
- 充実しつつあるとおもいますが、これから先に働ける場所やグループホーム等、安心して通える施設を期待します

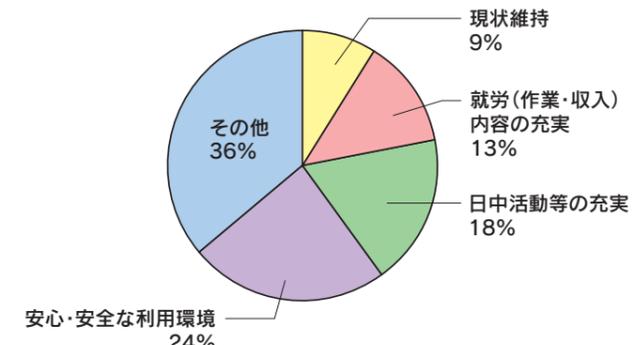
その他

- 十分丁寧に関わっていただいているので、特にありません
- 南加賀での障害者福祉の中核となってほしい
- 将来は一人暮らしがたく、そのお手伝いをして欲しい

南陽園を利用して良かった事



これからの南陽園に期待すること



考察

会員様がこれからの南陽園に期待することとして、「今と変わらないこと」という意見があった一方、安心安全な環境という声が多かった。個別に対応できる工夫やスタッフの対応スキルの向上を願う声も多く、これからの南陽園が取り組む課題の大きな柱となることが伺える。また、透明性の確保という意味で保護者等に対する発信の機会の必要性が伺える。南陽園の強みでもある就労環境においては、より働きやすい環境や作業内容の充実等、個

別の状況に合わせた工夫を望む声があり、就労面での新たな取り組みが必要となる。

今回のアンケートの中で、「特になし」という回答が多くみられた。今後も継続的に会員様ニーズの把握を試みる必要もあるが、現状に満足せずに会員様からの希望や期待に応えられるスタッフであり、法人であることを一丸となって取り組んでいくことが必要である。

スタッフアンケートの結果

当事者の声を大切にすると共に、福祉の道を選んだ障がい者を支援する立場のスタッフへも質問を行いました。

質問1 南陽園で働いて良かった事はなんですか？

質問2 これからの南陽園に期待することはなんですか？

質問1 の回答

障害者との関わり

- 会員様と一緒に働くことができることが嬉しく楽しいです
- 会員様とコミュニケーションを楽しくとりながら支援ができること
- 障害の方との関わりができること

他スタッフとの関わり

- スタッフがさりげなく助けてくれる
- よい仕事仲間(上司・先輩・同僚)と一緒に仕事ができること
- 職員の皆さんが優しい

自身の経験(やりがい)

- 障害を持った方々に差別や偏見は持っていないつもりでしたが、日々会員様に関わらせて頂いて自分自身の気持ちの変化に気づきました。
- 障害の方の生活や状態に寄り添う事で障害をもって生きる事とはを考えながら答えはないが自分なりに導きだせたらと思う

考察

障がいのある方々にかかわる仕事をする中で、一人ひとりのスタッフがそれぞれ考えること、感じる事が多くあり、自分が成長することを誇りに感じている。職場環境(働き方、福利厚生など)も一定の評価を得ていると推測される。

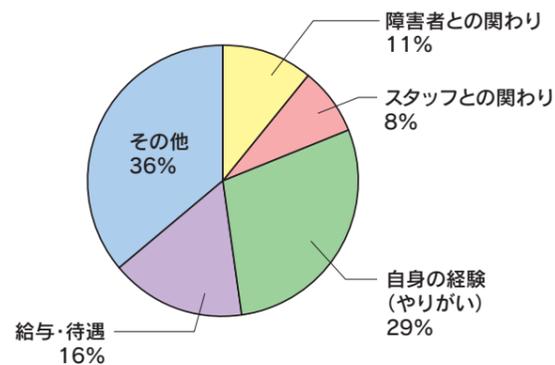
これから先、時代が大きく変化していく中で、南陽園だ

働きやすい職場環境(法人・事業所の充実)

- 子育てしながらの勤務変更などに理解があり働きやすかった
- ライフステージによって働く環境などが臨機応変に対応してもらえる
- 要望に答えてもらえ年齢としては体力的に負担が少ない事

その他

- スタッフ勉強会があり、最新の情報を取り入れやすく、自分の考え方をなおす機会となる
- 自分が受けた研修に参加しやすいこと
- 忍耐力がついた事
- 特になし



からできる障害者とのかかわりの充実に向けて、その時々に応じて柔軟に職場体制を構築していくことが必要である。また、利用して下さる会員様があつての我々の仕事であることを強く理解し、利用者主体の支援を迫る必要があり、そのことがスタッフ個々の満足や充実につながると思われる。

質問2 の回答

給与に関する事

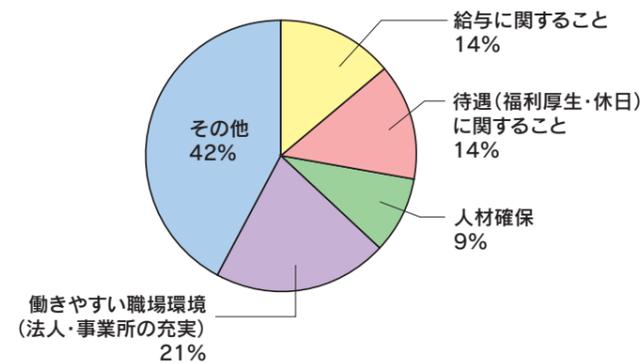
- 賃金アップ
- パートスタッフにも賞与を出してほしい
- 育児と介護の方をもっと手厚くしてほしい

待遇(福利厚生・休日)に関する事

- 年間休日数の増加
- 年休が取りやすい環境
- 福利厚生の充実
- 長く働きたいと思えるような待遇があるといい

人材確保

- 人材確保、働きやすい環境
- 勤続年数が続くようになって欲しい
- 若いスタッフが増えること

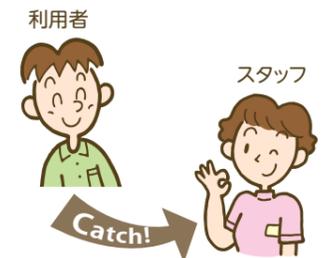


考察

当然のことながら、職場環境(給与、待遇、勤務体制、人員増)のさらなる向上を期待している。また、これから先の時代における多種多様な働き方への対応など工夫が必要とされる。一方で、これ以上規模を大きくすることへの不安の声もあり、利用している会員様に対しての支援の充実をはかっていくことや地域とのつながりを強化していくことなどを期待する声も多くこれからの法人とし

働きやすい職場環境(法人・事業所の充実)

- 様々なライフスタイルに合わせた、ワークライフバランスを期待します
- 働き方改革に基づいて、仕事量の改善に期待したい
- 意見が言いやすいような環境づくり
- スタッフも会員様も南陽園に入ってよかったと思える施設に
- 曖昧な事を無くし、一人ひとりに向き合える体制づくり(まずは現状の改善から)



その他

- 会員様にもっとよりそう事を意識して欲しい
- 障害のある方が社会や地域にわだかまりなく溶け込める関わりを増やす
- シニア世代も働きやすい職場であること
- 他にはないアピールポイントは外部に発信すべき
- 今ある施設的环境等を向上してほしい
- 集団支援から個別支援へのシフト
- とくになし





南陽園のあゆみ

創立40周年～50周年



H29 ビック旅行in北海道



R5 ビック旅行in大阪



H30 ビック旅行in長崎

夢ファクトリーえん
H27.7月 助成



夢ファクトリーてい
R4.3月 助成



夢ファクトリーてい
R4.8月 名称変更



夢ファクトリーてい
R2.8月 助成



「ほっとやすらぎ」の
八汐温泉わい
工事完了
H29.9月

レイクサイド楽
H26.12月 助成



チーム「兎夢創家」
菓子部門大賞受賞
H27.11月



夢ようよう
R5.9月 助成



一番星ぴかっ兔開始
R5.11月



夢ファクトリーてい開始
H29.5月



ふれあい八汐2号館開始
H26.4月



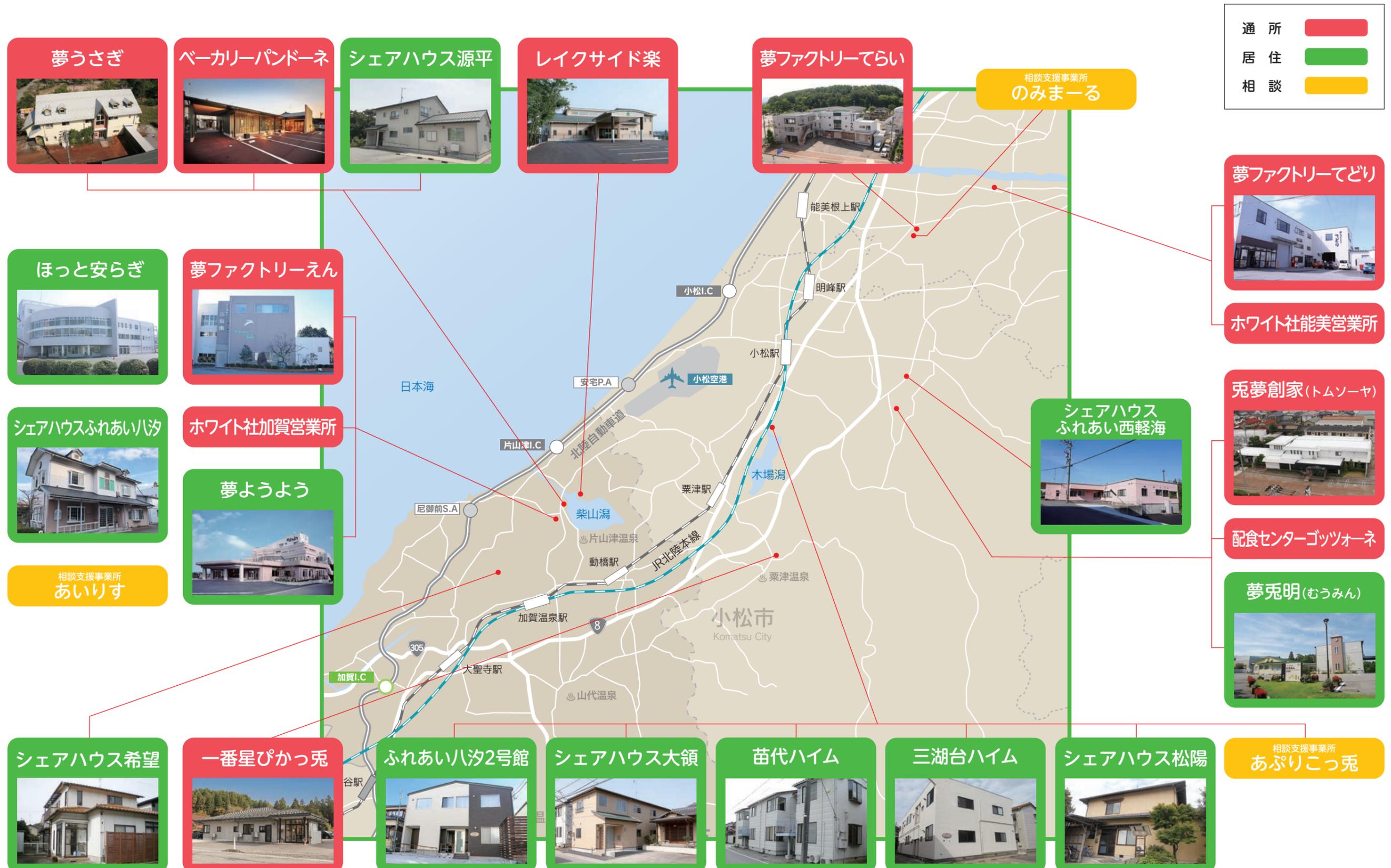
シェアハウスふれあい西軽海開始
R6.5月

2024	2024	2024	2023	2023	2023	2022	2022	2022	2021	2021	2021	2021	2021	2020	2018	2017	2017	2017	2016	2015	2015	2014	2014
令和6年	令和6年	令和6年	令和5年	令和5年	令和5年	令和4年	令和4年	令和4年	令和3年	令和3年	令和3年	令和3年	令和3年	令和2年	平成30年	平成29年	平成29年	平成29年	平成28年	平成27年	平成27年	平成26年	平成26年
10月13日	5月1日	3月1日	11月1日	9月6日	6月27日	8月26日	3月29日	1月1日	12月1日	9月4日	6月29日	4月1日	8月24日	6月25日	9月15日	5月8日	1月1日	10月1日	11月28日	7月2日	12月16日	10月1日	
第40回ふれあい広場開催	「シェアハウスふれあい西軽海」(小松市西軽海町)共同生活援助事業 事業開始	「相談支援事業所のみまーる」(能美市寺井町)相談支援事業 事業開始	「一番星ぴかっ兔」(小松市井口町)就労継続支援事業B型、生活介護事業 事業開始	公益財団法人JKAより「夢ようよう」福祉車両の助成	理事長 表是男氏就任	「ジョブサポートてい」(能美市北町)に移転、「夢ファクトリーてい」に名称変更	日本財団より「夢ファクトリーてい」福祉車両の助成	「夢兎明」(小松市正連寺町)児童発達支援事業 事業開始	東京パラリンピック競技大会(混合ヘアBC3)田中恵子さん銀メダル	理事長 表夢子氏就任	「ジョブサポートてい」(能美市寺井町)就労継続支援事業A型 事業開始	公益財団法人JKAより「夢ファクトリーてい」全自動洗濯機の助成	清水基金より「夢ファクトリーてい」全自動洗濯機の助成	平成28年度国庫補助事業で「ほっとやすらぎ」の八汐温泉わい、エレベーター工事を完了	「夢ファクトリーてい」(能美市寺井町)、就労継続支援事業A型、就労継続支援事業B型 事業開始	「三湖台ハイム」(小松市大領町)共同生活援助事業 事業開始	「夢兎明」(小松市正連寺町)放課後等デイサービス事業 事業開始	第7回チャレンジドカップ チーム「兎夢創家」菓子部門大賞受賞	公益財団法人ヤマト福祉財団より「夢ファクトリーえん」投入機受取コンベアーの助成	公益財団法人みずほ福祉助成財団より「レイクサイド楽」シヨベルローダーの助成	指定相談支援事業「あいらす小松」から「あぶりこっ兔」(小松市大領町)に名称変更	40周年～50周年までのできごと (平成26年～令和6年)	



R3 9月
東京パラリンピック競技大会
銀メダル獲得!!

なんようえんの障がい児・者 トータルサポートネットワーク



創立50周年 記念事業

メンバーズ ドリームプラン50	50周年を祝し、南陽園の利用会員様の夢と希望を実現するための記念行事・旅行の実施
法人ロゴマーク リニューアル	この先の未来へ進むためにも志を新たにロゴマークをリニューアル
法人50年史の ホームページ掲載	50周年を節目にこれまでの南陽園の歴史を電子化し、未来後世につなげていく
制服リニューアル	南陽園スタッフとしての誇りを胸に新たなユニフォームで歩みだす
記念祝賀会	50年の歩みをふりかえり、感謝を伝え、次の60周年に向けて意識を高める
50周年記念誌の 発行	これまでの南陽園の歩みを地域の方々、関係者等に発信していく

発行／社会福祉法人南陽園 加賀市潮津町△69-1
☎0761-74-6613
<https://nanyo.or.jp/>



南陽園ホームページ